

非核平和を訴える標語入選作品

核のない 平和なくらしは

みんなの願い

(2D 土屋 静香)

核ゼロで 世界に鳴らそう

平和の鐘を

(1D 井上 伸子)

町が「非核平和都市宣言」

をしていることは、8月号で

お知らせしましたが、この運

動を一層盛り上げようと、次

代の担い手である中学生の皆

さんから標語を募集したところ、

七〇二点もの応募がありました。

作品の多くから、平和な時

代に生きる彼らが、将来につ

いては、核戦争などによる大

きな不安を抱えていることが

わかりました。

このような心配を解消して

やるためにも、あらゆる機会

をとらえて、この運動を推進

しようではありませんか。

核兵器

佳作

なくして平和な国づくり

(3C 平山 操)

核なくし

未来にのこせ 平和と安心

(3B 土屋 剛志)

核よりも

人の命と平和主義

(3A 小川かおり)

人類の

未来をこわすな 核兵器

(2D 高宮 佐知)

忘れるな

ぼくらの未来 この命

(3A 伊野勇一郎)

町づくり

非核平和の願いこめ

(3D 武田 美忠)



土屋 静香



井上 伸子

本でみた広島や長崎は、ま
るで地獄のようでした。
核を世界から追放しなくて
は、本当に安心してくらし
平和な社会にはなりません。

おじいちゃんから原爆の話
などをきかされ、核の恐ろし
さを知りました。
鐘は響きも大きくて、平和
のシンボルだと思います。

大会 仮装 だった 巻 圧

10月に入って

「町民体育祭」

「福祉のつどい」

と、例年とは趣

を変えた大行事

が相次ぎ実施さ

れた。

今流に言えば

2大イベントで

ある。

折しも今

年は平成元

年、タイム

リーな企画

であり、盛り上がりもま

ずまずで、関係者の努

力に敬意を覚える。

20周年を迎えた体育

祭は、何といっても各

ブロックが趣向を凝ら

した仮装大会が圧巻で

あった。

僅かひと廻りで姿を消し

てしまうのが惜まれるほ

どに見応えがあり、どのブ

ロックにも大賞の価値があ

った。

地元での準備や負担、出

場者の時間的犠牲など大変

なことと思うが、ぜひ毎

年実施してほしいと願うの

は私一人ではあるまい。

2大イベントを終えて

それにひきかえ一般種目の
味気なさが気にかかる。

マンネリ化した種目ばかり

では興味も半減、成績の固定

化にもつながりかねないので

関係者の英断を期待したい。

元年記念として行われた福

祉のつどいには、2千人近く

の参加を得た。

笹みどり、桂米丸、内海

桂子・好江などの一流芸能

人のネームバリューが人気

を呼んだものだが、さすが

の芸に時の経つのも忘れる

ほどであった。

戦中戦後の多難な時代を

生きぬき、今日の国の隆盛

をもたらしてくれたお年寄

りの方々や、特殊な環境の

中で日々ご苦労を重ねてお

られる皆さんへの、年に一

度のねぎらいならば、決し

てムダな負担とは思えず、住

民の理解も得られよう。

今回のこの2つの行事に共

通した「魅力」の部分が、多

くの住民参加を呼び、計り知

れないほどの成果をもたらし

たことを忘れてはなるまい。

ハードからソフトへ、住民

意識の微妙な変化にも注視す

べき時代である。 [K]